

## 平成28年度 救急・救命講習会開催報告

総務財經委員会

一般社団法人関西地質調査業協会では、労働安全衛生事業の一環として、隔年ごとに「救急・救命講習会」と「労働安全衛生講習会」を開催しており、今年度は平成28年6月23日（木）、24日（金）の両日に「救急・救命講習会」を下記要領で実施致しました。

開催日時： 平成28年6月23日（木）、6月24日（金）13：30～16：30

開催場所： 大阪市西消防署 2階講堂

講師： 大阪市西消防署 救急隊他

講習内容： 1) 救急救命法  
・胸骨圧迫及び人工呼吸等実習  
・AED実習  
2) 熱中症予防 等

参加者： 23日 22名、

24日 25名

計47名参加



写真-1 講師担当の消防署員(6/24)



写真-2 講習会会場風景(6/23)



写真-3 講習会会場風景(6/24)

### < 講習会に参加して >

講師を務めて頂いた大阪市西消防署員の方々より、一刻を争う急病人が発生したとき、最も重要なのは初期対応で、日頃から正しい対処法を身につけておくことが重要だとの話を頂き、講習会では、1)呼びかけて反応確認 2)119番とAEDの手配 3)呼吸を確認 4)胸骨圧迫 5)気道確保 6)人工呼吸 7)AEDによる電気ショック等手順に沿った心肺蘇生法を学びました。これに引き続き行われた実習では、参加者が約7～9名程度のグループに分かれ、全員がAEDを使用して実際さながら一連の心肺蘇生法を実習致しました。この講習会を受講して身の回りで突如発生する急傷病者に対し、あわてることなく自信を持って応急措置を施す心構えが備わった有意義な講習会でした。



写真-4 消防署員の実習指導(6/23)



写真-5 参加者による胸骨圧迫実習(6/23)



写真-6 参加者による人工呼吸実習(6/23)



写真-7 実習会場風景(6/23)



写真-8 参加者による人工呼吸実習(6/24)



写真-9 胸骨圧迫及び AED 実習(6/24)



写真-10 実習会場風景(6/24)



写真-11 参加者・消防署員集合写真(6/24)